



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)6月15日号 No.1828

目次

■ ロシア地域の投資誘致機関とポータルサイト	1
■ 統計速報	5
2020年1～5月のロシアのブランド別乗用車販売台数／5	
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 6
■ エトセトラ	27
ロシア・スタートアップ・ビデオピッチ「Stay Home Pitch」のご案内／27	
■ トピックス	27
日立造船、ロシアでゴミ焼却発電施設を受注／27	
JAL、モスクワ～東京線運休延長／27	
アシガバード、世界で2番目に生活費の高い都市／27	
ロシア・NIS諸国における新型コロナウイルス関連のニュース／28	

ロシア地域の投資誘致機関とポータルサイト

はじめに

このほど、ロシア各地域の投資誘致機関および投資誘致のためのポータルサイトについて、一覧表にまとめたので、今回の速報ではこの資料を紹介する。

ロシアは広大かつ多様な国であり、基本的な経済制度は全国共通であるものの、経済的特徴、投資環境や投資ポテンシャルについては地域ごとに大きなばらつきがある。かつて地域において投資誘致を担うのは主に行政のセクションである「省」や「局」であった。しかし近年では、「開発公社(Корпорация развития)」、「投資庁(Инвестиционное агентство)」、「基金(Фонд)」と呼ばれる行政から独立した機関を設置している地域が多い。そして各地域の行政はこれらの投資誘致機関と協力して、地域の投資魅力や投資ポテンシャルを発信するための投資ポータルサイト(一般的に「Инвестиционный портал」と呼ばれる)を設置している。

以下ではこうした組織形態や名称の異なる投資誘致機関および投資ポータルサイトを一覧で紹介する。一部の投資誘致機関は独自のサイトを持たず、ポータルサイトの中に機関の紹介ページを有しているため、その場合には機関URLとポータルサイトのURLが同じになっている。ロシア地域への投資やビジネス導入を検討される場合、また現地にアプローチする際の最初のコンタクト先として、ぜひ活用いただければ幸いである。